

所管課		都市づくり部道路課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第5章 自律協働都市			04 行財政運営			03 行政資源を有効に活用する									
事業：法定外公共物災害復旧事業													整理番号	1465		
目	風水害等により被災した法定外公共物の機能回復															
的																
目	風水害等により被災した法定外公共物の機能回復のため、被災箇所です緊急を要する箇所の復旧をめざす。															
標																
事業費・財源	事業費（決算額）（千円）		2,989		コスト情報・評価	総コスト（千円）		4,514		総合評価 A 評価理由	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		89		内訳	事業費		2,989		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		1,525		有効性		A			
		地方債		2,900			公債費		0		被災箇所を復旧することにより機能回復できた。					
		その他特定財源		0			一人あたり（円）		40							
							世帯あたり（円）		96							
	貢献度		A			根拠		被災箇所の復旧に貢献している。								
今後の方向性	被災箇所の復旧を図る															

事業 優先順位		1	細事業：法定外公共物災害復旧事業				整理 番号		01			
目 的		風水害等により被災した法定外公共物の機能回復										
目 標		被災箇所では緊急を要する箇所の復旧										
事業 実施主体		直営	事業開始 年	平成17年度	根拠 法令							
事業費・財源	財源内訳	平成25年度		平成24年度	比 較	コスト 情報・従 事職員数 参考	平成25年度		平成24年度	比 較		
		事業費（決算額）（千円）		2,989	0		2,989	総コスト（千円）		4,514		
		一般財源		89	0		89	事業費		2,989	0	2,989
		国府支出金		0				人件費		1,525	0	1,525
		地方債		2,900				公債費		0	0	0
		その他特定財源		0				一人あたり（円）		40		
				0				世帯あたり（円）		96		
				0				職員数（人）		0.20	0.00	0.20
				0				再任用職員数（人）		0.00	0.00	0.00
		今後の方向性		被災箇所の復旧を図る。								
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	法定外公共物を利用する地域住民							
	A	A	A									

事業：法定外公共物災害復旧事業

法定外公共物については、地元での管理を基本とし、一部原材料の支給を行っているが、地震や大雨等災害により里道水路が、崩落決壊等を起こしたため復旧工事を実施した。

細事業：法定外公共物災害復旧事業

平成 25 年度は、鳩原地区、天見地区ほかで、計 5 件の災害復旧を行った。

